

協働 I

森林・里山活動団体との交流

日時：平成27年10月3日（土） 10：00～15：00

講師：森林・里山活動団体等（人と自然の共生国際フォーラム参加）

概況



科目名：協働 森林・里山活動団体との交流(グループディスカッション)

講師：森林・里山活動団体等(人と自然の共生国際フォーラム参加)

「人と自然のつながり」をテーマに開催された、第9回人と自然の共生国際フォーラム活動発表会・意見交換会に参加し、自然と共に生きる社会づくりについて参加者と一緒に考えました。

・活動発表会(アクション・プレゼンテーション)

「人と自然の共生活動事業」を実施した8団体による活動発表が行われました。

発表団体

1. アジアの浅瀬と干潟を守る会
味わってほしい愛の証「六条潟のハマグリ」を全国の食卓で、再び
2. tre punte(トレ・プンテ)
アートあそびプロジェクト「森の中の小さな家～こども建前&色の壁作り～」
3. 愛知淑徳大学 エコのつぼみ
～学生×里山～ 里山を身近に感じよう！
4. NPO 法人 愛・地球プラットフォーム
里山文化の継承と多文化共生社会を目指す ESD(持続可能な発展のための教育)事業
5. スローライフ研究会
たきみアートプロジェクト「水で DOKI DOKI プロジェクト」

6. Yoga Rainbow (ヨガレインボウ)

人も自然の一部なんだ～森ヨガ・海ヨガ・島ヨガ～

7. Forest House

Forest House

8. 口論義・森あそび応援隊

「森の幼稚園」「森遊び」のフィールド整備

・意見交換会(グループディスカッション)

田中隆文先生にファシリテーターを務めていただき、「A 里山の持続可能なライフスタイル」、「B 生物多様性の保存」、「C 森林環境の整備と保全」、「D バイオマス資源の有効利用の推進」の4つのテーマから1つを選択し、5つのグループに分かれてグループディスカッションを行いました。

最後に、ファシリテーターの田中隆文先生からの総括として、すべてのグループに見られた共通点をまとめると「日々、みつめ、活かす、暮らしのつながり」となるのではないかとのコメントをいただきました。